

## 平成27年 第1回別海町教育委員会 会議録

1 開催日時 平成27年2月12日(木) 午後1時30分から午後3時10分

2 開催場所 別海町役場 町議会第2委員会室

3 出席委員 (4名)

教育委員長	大塚保男
教育委員	伊勢浩子
教育委員	上田茂
教育長	真籠毅

4 欠席委員 教育委員長職務代理 木村江里

5 出席職員 (17名)

教育部長	中谷隆弘
指導主幹	谷口秀文
教育部次長	下地哲
教育部次長	上杉光博
学務課長	佐々木栄典
学務課主幹	福原義人
学務課主幹	松田勝広
学務課主査	小野勝彦
生涯学習課主幹	干場富夫
生涯学習課主査	立澤雅彦
給食センター主査	斎藤美智子
中央公民館主査	森野志保
西公民館長	石川誠
西公民館副館長	新堀光行
東公民館副館長	斎藤尚之
図書館・郷土資料館長	佐藤清美
図書館主幹	堺啓

6 議事日程

議案第1号 学校職員の専従許可に関する内申について

議案第2号 学校職員の専従許可の有効期間更新に関する内申につ

いて

- 議案第 3 号 教職員の処分内申について
- 議案第 4 号 教頭の人事について
- 協議案第 1 号 町内小中学校等の卒業式の日程について
- 報告第 1 号 平成 26 年度教育費予算の補正について
- 報告第 2 号 平成 27 年度教育費予算について

大塚委員長

#### －【開 会】－

ただ今から、平成 27 年第 1 回の別海町教育委員会会議を開会いたします。

本日の出席委員は 4 名ですが、木村委員は、所要で遅刻をして出席したいという連絡が入っています。もし間に合わなければ、4 名ということになりますがご承知おきいただきたいと思います。

別海町教育委員会会議規則第 5 条の定足数には達していますので、会議は成立いたします。

それでは開会にあたりまして、私から一言ご挨拶を申し上げます。

新しい年になり最初の会議ということで、今年もどうぞよろしくお願い致します。

先に行われました、1 月 7 日の別海町成人式において、新成人 122 名の喜びに満ちた晴れ晴れしい姿と別海町の将来を担う大人としての決意を感じ取ることができるすばらしい成人式でありました。企画運営されました生涯学習課並びに成人式実行委員会の皆様に改めて感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

さて、各学校におかれましては、1 年間の総まとめとなる 3 学期に入っております。

スポーツ等子ども達の活躍も目立っていつているところですが、今年の冬は例年がない、発達した低気圧の襲来と居座りにより、大雪や長期にわたる暴風雪に見舞われるなどして、臨時休校が続出しました。

また、公民館主催行事等も中止になるなどして、その対応において苦慮されていることと思います。

まだ、2 月の半ばです。今後も雪害等による対応が求められるかと思いますが、雪害対策や危機管理面を重視した教育委員会の対応について、よろしくお願いしたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

#### －【前回会議録の承認】－

大塚委員長

それでは、日程第 2「前回会議録の承認」に入ります。

大塚委員長	<p>前回、平成２６年第１５回の会議録について、事前に各委員さんに事務局から送付しておりますので、訂正・ご意見等がありましたら発言をお願いいたします。いかがですか。</p> <p>（「なし」の声あり）</p>
大塚委員長	<p>特にないということですので、第１５回の会議録について承認することとしてよろしいですか。</p> <p>（「はい」の声あり）</p>
大塚委員長	<p>会議録については承認することといたします。</p> <p>－【報 告】－</p>
大塚委員長	<p>それでは、日程第３「報告」に入ります。</p> <p>真籠教育長から報告事項をお願いいたします。</p>
真籠教育長	<p>それでは私のほうから、１１月２５日に開催されました、第１５回の教育委員会議以降から本日までの行事や実施事業等について報告します。</p> <p>２５日午前１１時から別海町文化スポーツ功労者表彰式が開催されております。</p> <p>２９日ですが、平成２６年度市町村教育長セミナー（北海道ブロック）が札幌市の北大講堂で開催され、根室管内の教育長全員で受講しております。本セミナーは、兵庫教育大学が文部科学省から依頼を受け、市町村の教育経営を担う教育長の資質とリーダーシップ性の向上を目的に開催されているもので６つの行程のカリキュラムがあり、今回はその一つ目の行程でしたが内容も濃く大変勉強になりました。</p> <p>１２月になりますが、２日は、西春別小・中学校、翌３日には、上西春別小・中学校に、教育長が学校訪問を行っております。</p> <p>翌４日は、中西別地区生涯教育推進委員会主催により「第２６回こどもの成長を見る会」が中西別中で開催され、教育長・教育委員長・教育委員、教委幹部職員が出席しております。この会では、幼稚園から小中高の児童生徒はもちろん、青年や高齢者まで幅広く、地域の皆さんの実践発表がなされました。今年で２６回目を数える本会の開催に敬意を表したいと思います。</p> <p>翌５日には、午前１０時から議会全員協議会、午後から定例校長会が開催されております。</p> <p>８日ですが、来年度の校長・教頭人事の局長面談が朝から実施されております。午後３時半には、別海高校酪農経営科生徒３名、酪農専攻科生徒１名が、海外研修の報告を教育長に行っております。高校生はカナダに約１週間、専攻科生徒はニュージーランドに２ヶ月間の研修をおこなっております。</p> <p>９日～１２日の間、３月議会定例会が開催されております。</p> <p>１２日午後３時から、定例の教頭会が開催されております。</p>

次に、17日・18日の両日は、爆弾低気圧による暴風雪となり全小中校・幼稚園が休校・休園となっております。なお、学校・園には特に大きな被害は発生しておりません。

22日には、午後3時半から定例幼稚園長会議が開催されております。

24日には、教育長の学校出前トークが、午前中は中春別中学校区、午後から上風連中学校区で開催されております。

翌25日には、別海町パイロットマラソン大会第3回実行委員会が開催され、競技の結果や次年度に向けた対応等について協議されております。

年が明けまして1月6日ですが、中春別小学校のリコーダーチームが管内大会で金賞を受賞し全道大会へ出場する報告と、役場ロビーにてロビーコンサートを開催してくれました。

翌7日には、別海町成人式が中央公民館で開催され、本町では122名が新たに成人を迎えております。

13日ですが、12時30分から定例校長会が開催され、その後午後2時よりふらと2階研修室で、別海町特別支援教育推進委員会が開催され、「障害のある子の教育に関する世界的な動向について」というテーマで講演会も行われております。

翌14日には、教員の初任者研修会が、9時から役場会議室で開催されました。対象は初任1年目、2年目の教員ですが、児童生徒指導や授業運営に対する悩み課題等を出し合い、解決策を探るグループ討議や、先輩教員も参加してアドバイスや指導を受けるなど充実した研修となっております。

翌15日は、教育長の出前トークを西春別中学校区と上西春別中学校区で開催しております。同日で9学校区全ての出前トークは終了しましたが、直接教職員と対話ができコミュニケーションが取れたことは大変収穫であり、様々な意見や要望提案についてできるだけ教育行政に活かしてまいりたいと考えております。来年度も継続して実施してまいりたい。

19日には、別海高校学校運営協議会特別部会が開催され、部活における外部コーチの在り方について、高校教員と活発な意見交換が行われました。今後は、今回の意見を集約し外部コーチの在り方について詰めていく事になっております。

21日ですが、午後4時30分から第35回全国中学校スケート大会に出場する選手11名が、町長・教育長へ出場報告に訪れております。

翌22日午後2時から、平成26年度別海町保幼小中高生徒指導連絡協議会第3回研修会が開催されております。同日午後4時30分からリコーダー全道大会に出場した別海中央小センセーズと同じく全道大会に出場し、全国大会の切符を手にした別海高校生2名の合奏チームが、町長・教育長への表

真籠教育長

敬訪問の後、役場ロビーで、ロビーコンサートを行ってくれました。

翌23日には、暴風雪となり全校・全園、臨時休校・休園となっております。

26日には、別海高校酪農経営科海外研修並びに特別専攻科のニュージーランド研修の報告会が別海高校で開催され、教育委員長・教育長・教育部長が出席しております。

28日には、根室市において管内教育長会議が開催されております。

翌29日には、議会総務文教常任委員会が開催され、教育部長以下管理職が対応しております。

翌30日には、旧光進小中学校を活用したテレワーク構想の検討のため、総務大臣政務官や総務省政策統括官、日本マイクロソフト社、北海道総合通信局長、北海道根室振興局長らが本町を訪れ、学校の視察や町内の各種産業団体等との意見交換会が開催されております。今後のICTを活用した地域活性化や移住促進、担い手確保など様々な可能性に期待をしているところです。

同日夜半からの暴風雪が土日を経ても治まらず、2月2日は、全校・全園、臨時休校・休園となり、翌3日も臨時休校や始業時間を2時間繰り下げるなどの登校となっております。

同日3日午後2時より、第38回自然環境保全及び公害防止ポスターコンクールが役場101会議室で行われております。

翌4日には、午後2時30分より、生き抜く力向上策定プロジェクト講演会が役場101会議室で開催され、本町より視察に行った秋田県横手市の伊藤教育長が「横手市の学力の向上の取組について」をテーマに講演をいただいております。又、その後プロジェクト会議を開催し、視察報告会も開催されております。

翌5日には、秋田県横手市の伊藤教育長が別海中央小を訪問し、学校力向上への取組や授業見学等をしております。

翌6日午前10時から、上春別地域の寿大学終了式が地域センターで開催されております。また、同日午後7時より第21回中西別長ぐつアイスホッケー大会が開催されております。

翌7日には、午前9時より町民スケート大会が町営スケートリンク場で開催されております。

翌8日には、午前9時より第39回別海町少年少女下の句カルタ大会が中央公民館で開催されております。

10日10時より、定例校長会、午後3時から校長会の移動研修会を中標津町で開催しております。

真籠教育長	以上、雑駁ですが報告とさせていただきます。
	－【議 事】－
大塚委員長	それでは日程第４「議事」に入ります。
	－【議 案】－
大塚委員長	議案第１号「学校職員の専従許可に関する内申について」事務局から説明をお願いいたします。
	－（非公開）－
大塚委員長	それでは採決いたします。議案第１号について原案のとおり可決すること に、ご異議ありませんか。
	（「異議なし」の声あり）
大塚委員長	異議なしと認め、議案第１号について原案のとおり決定することといたし ます。よろしくお願いいたします。
	続きまして、議案第２号「学校職員の専従許可の有効期間更新に関する内 申について」事務局から説明をお願いいたします。
	－（非公開）－
大塚委員長	それでは採決いたします。議案第２号について原案のとおり可決すること に、ご異議ありませんか。
	（「異議なし」の声あり）
大塚委員長	異議なしと認め、議案第２号について原案のとおり決定することといたし ます。よろしくお願いいたします。
	続きまして、議案第３号「教職員の処分内申について」事務局から説明を お願いいたします。
	－（非公開）－
大塚委員長	それでは採決いたします。議案第３号について原案のとおり可決すること に、ご異議ありませんか。
	（「異議なし」の声あり）
大塚委員長	異議なしと認め、議案第３号について原案のとおり決定することといたし ます。よろしくお願い致します。
	次に、議案第４号「教頭の人事について」であります、こちらは人事案 件になりますので、日程第５「その他」の後に行いたいと思います。
	－【協議案】－
大塚委員長	続きまして、協議案第１号「町内小・中学校等の卒業式の日程について」 事務局から説明をお願いいたします。
学務課長	それでは、卒業式の日程についてですが、２６年度の卒業式につきまして は、小学校が３月１８日、１９日、２０日の日程になっておりまして、１８ 日が１校、１９日が４校、それから２０日が４校となっております。

学務課長	<p>中学校につきましては、3月12日、13日、14日の日程になっておりまして、12日が4校、13日が4校、14日が1校となっております。</p> <p>この後、教育委員の日程を調整いただきまして、ご決定をいただければと考えております。以上です。</p>
大塚委員長	<p>平成26年度の小・中学校の卒業式、幼稚園の卒園式も含めまして、日程が決まっております。</p> <p>これについては、後ほど各委員と調整を図っていきたいと思っておりますので、日程については、こういうことで了解願いたいと思います。</p> <p>これに関して、質問・ご意見ありますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（「なし」の声あり）</p>
大塚委員長	<p>なければ採決いたします。協議案第1号について原案のとおり可決することに、ご異議ありませんか。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」の声あり）</p>
大塚委員長	<p>異議なしと認め、協議案第1号について原案のとおり決定することといたします。</p>
<p>－〔報 告〕－</p>	
大塚委員長	<p>次に報告にはいります。報告第1号「平成26年度教育費予算の補正について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
教育部長	<p>報告第1号「平成26年度教育費予算の補正について」3月補正ですが、私から概要について、報告をさせていただいた後、担当課から資料に基づき説明させていただきます。</p> <p>まず、歳入ですが、2点ございます。まず1点目は、平成26年12月27日に閣議決定されました「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」によりまして、学校施設の耐震化を中心に防災機能強化等の事業を前倒しして実施することに伴い、平成27年度に予定しておりました中春別中学校屋体の改築を前倒し、3月補正予算に計上しております。負担金・交付金・起債合わせまして、4億1,647万6千円の増額となっております。なお、事業実施につきましては、繰越明許を行いまして27年度となります。</p> <p>2点目は、北方領土隣接地域振興事業嵩上補助金ですが、中春別中学校校舎Ⅰ期工事分として、2,198万1千円の増額となっております。（北方領土問題等の解決の促進のための特別措置に関する法律第7条第1項）特別の助成で隣接地域における特定の事業について、補助率の嵩上げがあるのもで今年の率は21％となっております。（交付決定額104,668千円）</p> <p>その他、事業の確定・執行精査による減額等を含め、教育費全体歳入は4億3,470万8千円の増額となります。</p> <p>次に歳出ですが、2点ございます。まず別海高校への通学費補助金1,4</p>

教育部長

00万円の増ですが、歳入で申し上げました「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」で平成26年度補正予算として、「地域住民生活等緊急支援のための交付金」が創設されました。この交付金は、地域消費喚起・生活支援型と来年以降策定を予定しております「地域版総合戦略」を先取りした事業に対する地域創生先行型で構成されておりまして、通学費補助がこの先行型に該当するということで、前倒しで予算計上するものです。2点目は、歳入でも申し上げました中春別中学校屋体改築関係で4億4,709万円の増額しております。

その他、事業の確定・執行精査による減額など全体で4億2,280万4千円を増額しております。(補正後の教育費全体の額は、17億2,146万5千円)

以上、概要について説明させていただきました。つづいて、担当課から説明をさせていただきます。

学務課総務担当  
主査

それでは学務課です。

別冊の報告第1号別紙「平成26年度教育費補正予算」で説明をいたします。

2ページをお開き願います。歳入です。

14款)国庫支出金、1項)国庫負担金、4目)教育費国庫負担金、中学校費負担金、学校施設整備費負担金、3,949万7千円の増額です。

平成27年度に予定していた中春別中学校屋体改築工事について、国の補正予算に伴って前倒しで補正予算を計上するものです。この事業は文部科学省所管の公立学校施設整備費負担金、学校施設環境改善交付金を活用しますが、前倒しすることによって国の負担金、交付金、事業債に伴う交付税措置など、条件が良くなること及び工事の早期着手が可能となることから平成26年度補正予算において、事業に関連する国の負担金、交付金、起債、工事費などを計上するものです。

なお、この事業の関係は年度内の実施は不可能なため、全額を繰越明許費として平成27年度へ繰り越す予定となっております。3,949万7千円の増額は「中春別中学校屋体改築事業新增築」分になります。

2項)国庫補助金、6目)教育費国庫補助金、中学校費補助金、学校環境改善交付金、4,947万9千円の増額です。先程の前倒事業、中春別中学校屋体改築事業の危険改築、不適格改築分になります。

中学校費補助金、北方領土隣接地域振興事業嵩上補助金、2,198万1千円の増額です。

隣接地域の1市4町が国の補助を受けて実施する事業のうち、北方領土問題の解決の促進のための特別措置に関する法律第7条に基づき政令で定め

学務課総務担当 主査	る事業について対象となり、今回平成 24 年度中春別中学校危険改築事業について該当となり増額するものであります。
学務課総務担当 主幹	<p>16 款) 財産収入、1 項) 財産運用収入、1 目) 財産貸付収入、土地建物貸付収入、職員住宅貸付収入及びに教員住宅貸付収入、8 万 7 千円と 1 万 9 千円について、どちらについても、転居などでの収入の見込減による減額になります。</p>
	<p>20 款) 諸収入、5 項) 雑入、1 目) 雑入、社会保険収入、9 万 7 千 1 千円の減額です。</p>
	<p>指導主幹、小・中学校臨時嘱託公務員・臨時支援員、幼稚園臨時・嘱託教諭、外国語指導助手及び指導員に係る社会保険料の本人負担分について、保険料等の率の改正がありましたので減額するものであります。</p>
	<p>同目雑入、私用電話料、3 万 5 千円の減額です。</p>
	<p>各学校に設置されている公衆電話料金の収入見込みによるものであります。</p>
学務課総務担当 主査	<p>同目) 雑入、その他雑入、7 万 1 千 8 千円の増額です。内訳は根室中標津線道路改良工事に伴う中春別中学校の校門の移転損失補償金と中春別中学校新校舎工事時の業者負担分の電気使用料の入金によるものとなります。</p>
	<p>21 款) 町債、1 項) 町債、5 目) 教育債、中学校債、校舎等整備事業債、3 億 2, 7 5 0 万の増額です。上西春別中学校校舎・講堂防音改築工事による基本実施設計額確定による減と前倒事業分の中春別中学校屋体工事による増に係る起債となっております。</p>
	<p>学務課歳入合計で、4 億 3, 8 0 6 万 3 千円の増額となっております。</p>
学務課総務担当 主幹	<p>次に、5 ページをお開き願います。学務課歳出です。</p>
	<p>2 款) 総務費、1 項) 教育総務費、1 6 目) 諸費、負担金補助及び交付金、別海高等学校通学費補助金、1, 4 0 0 万円の増額です。</p>
	<p>こちらは、別海高等学校教育支援事業の一つであります、通学費補助に對しまして、今般、国の交付金であります、地域住民生活等緊急支援のための交付金に充てることとなったため前倒しで補正予算を計上しています。</p>
	<p>10 款) 教育費、1 項) 教育総務費、1 目) 教育委員会費、旅費、費用弁償、4 2 万 8 千円の減額、2 目) 事務局費、報酬、非常勤職員報酬、1 8 万 8 千円の減額、及び、同目) 旅費、費用弁償、5 万 2 千円の減額は、いずれも執行残によるものであります。</p>
学務課学校教育 担当主幹	<p>3 目) 教育指導費に入ります。報酬、旅費、需用費、役務費、委託料、負担金補助及び交付金、合わせまして、8 3 万 1 千円の減額となっています。これにつきましては、別海町就学指導委員会の報酬等に関する執行残となっております。</p>

学務課学校教育 担当主幹	<p>続きまして、4目)奨学金、263万円の減額となっております。</p> <p>本件につきましては、奨学資金貸付制度に伴います、執行残によるものとなっております。</p>
学務課総務担当 主査	<p>1目)学校管理費、需用費、消耗品費、5万9千円の減額です。執行残による減額です。</p> <p>同目)委託料、業務委託料、5万2千円の減額、警備委託料、7千円の減額、施設設備保守・点検委託料6万円の減額。いずれも、執行残による減額です。</p> <p>2目)教育振興費、使用料及び賃借料、機器等借上料、190万2千円の減額です。小学校児童用パソコン入換事業として、5年間リースで導入しております。事業の確定に伴い残額を減額するものです。</p>
学務課学校教育 担当主幹	<p>備品購入費となります。103千円の減額となります。事業の確定に伴います、執行残によるものでございます。</p> <p>扶助費となります。就学援助に伴いまして、本件につきましては、申請に対する決定の執行残でございます。80万1千円の減額補正となっております。</p> <p>続きまして、3目)通学対策費、需用費及び工事請負費、合わせまして、15万1千円の減額となっております。これにつきましては、スクールバスのバス停修繕等の執行残となっております。</p>
学務課総務担当 主査	<p>続きまして、3項)中学校費、1目)学校管理費、需用費、消耗品費、2万9千円の減額です。執行残による減額でございます。</p> <p>同目)役務費、火災保険料、2万2千円の減額です。執行残による減額でございます。</p> <p>同目)委託料、維持補修委託料、1万8千円の減額、業務委託料、3万8千円の減額、警備委託料、24万3千円の減額、施設設備保守・点検委託料、5万3千円の減額、清掃委託料、4万円の減額です。いずれも、執行残による減額でございます。</p> <p>同目)備品購入費、器具費、339万9千円の減額です。中春別中学校の備品等導入事業が確定した事による執行残による減額でございます。</p>
学務課学校教育 担当主幹	<p>続きまして、2目)教育振興費、備品購入費に入ります。2万1千円の減額となっておりますが、執行残によるものでございます。</p> <p>扶助費となります。学用品通学用品援助費からPTA援助費まで、合わせまして、191万5千円の減額となっております。これは先ほど同様、就学援助費制度の申請による基づく、執行残となっております。</p> <p>続いて、3目)通学対策費、需用費並びに工事請負費、合わせまして、47万2千円の減額となっております。これにつきましても、スクールバス</p>

<p>学務課学校教育 担当主幹</p> <p>学務課総務担当 主査</p>	<p>のバス停留所の修繕等の執行残となっております。</p> <p>4目) 学校建設費。学校建設費は、最初に説明いたしました前倒事業の中春別中学校屋体工事に係る費用と、関連して発生する費用等について計上しております。学校建設費で増額に計上しているものについては、全額を繰越明許費として平成27年度へ繰り越す予定となっております。</p> <p>同目) 旅費、事業旅費、9万8千円の増額です。事業ヒアリングに係る旅費として計上について計上するものです。</p> <p>同目) 役務費、手数料、5万6千円の増額です。中春別中学校屋体の改築について、完成後の建築基準法による完了検査の手数料について計上するものです。</p> <p>同目) 委託料、監理委託料、669万9千円の増額です。中春別中学校屋体の工事監理委託料について計上するものです。</p> <p>同目) 委託料、調査・設計委託料、19万2千円の減額です。こちらは、平成27年度着工予定であります、上西春別中学校防音改築工事設計委託料に係る執行残になります。</p> <p>同目) 工事請負費、外構工事請負費、60万円の増額です。中春別中学校の外溝工事事業費について計上するものです。</p> <p>同目) 工事請負費、施設・設備等工事請負費、4億3,987万3千円の増額です。中春別中学校屋体改築工事請負費について計上するものです。</p> <p>同目) 工事請負費、施設等工事請負費、4万4千円の減額です。本年度行いました中春別中学校校舎周辺の砂利補修工事が完了した事による減額でございます。</p> <p>4項) 幼稚園費、1目) 幼稚園管理費、需用費、4万2千円の減額。執行残による減額でございます。</p> <p>同目) 委託料、業務委託料、3万2千円の減額、警備委託料、3千円の減額、施設設備保守・点検委託料、4千円の減額です。いずれも、執行残による減額でございます。</p>
<p>学務課学校教育 担当主幹</p>	<p>引き続きまして、10ページをお開きいただきたいと思います。</p> <p>2目) 教育振興費、負担金補助及び交付金、52万円の減額となっております。これにつきましては、学校法人幼稚園運営費補助金の事業確定によるものでございます。</p> <p>続きまして、6款) 保健体育費、3項) へき地学校保健管理費、報酬、40万円の減額。</p> <p>賃金、19万2千円の減額、報償費、3万6千円の減額、旅費、53万9千円の減額、需用費、10万円の減額、役務費、13万2千円の減額につきましては、事業確定によります執行残となっております。負担金補助及び</p>

学務課総務担当  
主査

交付金、12万4千円の減額となっております。

これにつきましては、負担金の確定によるものでございます。

続きまして、11ページになります。

10款)教育費、2項)小学校費、1目)学校管理費、共済費、社会保険料、176万2千円の減額です。

こちらは、社会保険料率の改定及び学務課配当分の臨時支援の減による事業者負担分の減額となります。

同目)賃金、人夫賃、85万円の減額です。こちらは、臨時支援員について、予算要求時の日額賃金より安価な任用となったことによる減額となります。

同目)需用費、燃料費、95万円の減額です。こちらは、4校の学校配当予算において、支出見込みを精査した減額となります。

同目)使用料及び賃借料、テレビ聴取料、3万1千円の減額です。こちらは、執行残によるものであります。

3項)中学校費、1目)学校管理費、共済費、社会保険料、50万4千円の減額です。こちらは、社会保険料率の改定及び嘱託公務補の育休による事業者負担分の減額となります。

同目)賃金、人夫賃、35万円の減額です。こちらは、臨時支援及び臨時公務補の勤務精査による減額となります。

同目)賃金、嘱託職員賃金、260万円の減額です。こちらは、人事厚生担当配当分の嘱託公務補の育休による賃金の減額となります。

同目)需用費、燃料費、30万円の減額です。こちらは、1校の学校配当予算において、支出見込みを精査した減額となります。

同目)使用料及び賃借料、テレビ聴取料、3万5千円の減額です。こちらは、執行残によるものであります。

12ページになります。

4項)幼稚園費、1目)幼稚園管理費、共済費、社会保険料、31万3千円の減額です。こちらは、人事厚生担当配当分の社会保険料率の改定及び臨時・嘱託教諭の退職による事業者負担分の減額となります。

同目)賃金、人夫賃、39万9千円の減額、及び、同目)、賃金、嘱託職員賃金、57万3千円の減額は、いずれも人事厚生担当配当分の教諭の退職による賃金の減額です。

学務課歳出合計は、4億3,677万9千円の増額となっております。

学務課は以上です。

生涯学習課生涯  
学習担当主査

それでは生涯学習課補正額についてご説明いたします。

資料12ページの中段からになりますが、5項)社会教育費、1目)社会

生涯学習課生涯学習担当主査	<p>教育総務費、３５４万６千円の減額です。減額の主な内容につきましては、光進小中学校校利活用事業費の確定による執行残と、１４ページになりますが、負担金補助及び交付金、海外費補助金の海外派遣研修事業の派遣人員の減と研修地の変更による執行残となっております。</p> <p>続いて、１４ページになりますが、２項）生涯教育推進費、６万８千円の執行残による減額です。</p> <p>続いて、４目）青少年教育費、執行残による、３８万６千円の減額となっております。</p>
生涯学習課社会体育担当主幹	<p>まず、歳入になります。２ページの中段からになります。</p> <p>１３款）使用料及び手数料、１項）使用料、７目）教育使用料、保健体育使用料、行政財産使用料の１万３千円の増につきましては、自動販売機、１台の撤去及び下水道工事に伴います、資材置き場駐車場等の土地使用料の増によるものです。</p> <p>体育施設使用料の２０万８千円の減につきましては、今後見込まれる社会体育施設使用料の減額ということになっております。</p> <p>２０款）諸収入、５項）雑入、１目）雑入、雑入その他雑入、１万７千円の増につきましては、建物災害共済保険の実績増で、これにつきましては、西春別のファミリースポーツハウス正面玄関ガラス強風被害による保険金の増ということで、これにつきましては、全国自治協会の市町村物件災害共済保険の保険金の収入ということになっております。</p> <p>生涯学習課の歳入合計で１７万８千円の減額となります。</p> <p>次に歳出です。１５ページをお開きください。下段になります。</p> <p>１０款）教育費、６項）保健体育総務費、１６ページです。</p> <p>１目）保健体育総務費ですけれども、１６ページから１７ページの下段まで全てにおきまして、支出見込み及び執行残による減額となっておりますけれども、１７ページの中段よりやや下のほうになります、工事請負費、補修等工事請負費、これにつきましては、９４万３千円の増額補正としております。これにつきましては、西春別温水プールの床面で、ユニット接合部のクラックの発生及び劣化による、プール内亀裂等が確認されていることから、４月１日オープン前に緊急修繕する必要があるということで、今回増額補正としております。</p> <p>続きまして、１８ページですけれども、４目）総合スポーツセンター費につきましては、全て執行残による減額補正となっております。</p> <p>生涯学習課合計で７６５万９千円の減額補正となっております。</p> <p>以上です。</p> <p>それでは、学校給食センターの歳入から説明いたします。</p>
給食センター主	

査

3 ページになります。

1 2 款) 分担金及び負担金、2 項) 負担金、4 目) 教育費負担金、保健体育費負担金、学校給食費負担金、2 6 7 万 5 千円の減額です。これは、給食日数び人員の増減による減額です。

1 4 款) 国庫支出金、2 項) 国庫補助金、6 目) 教育費国庫補助金、保健体育費補助金、特殊教育就学児童生徒給食費補助金、2 9 万円の減額です。

これは、特別支援教育就学援助奨励補助金交付決定による減額となり、歳入合計が、2 9 6 万 5 千円の減額となります。

続いて歳出です。

1 8 ページ、1 9 ページになります。

6 項) 保健体育費、2 目) 学校給食費、報酬、非常勤職員報酬、3 万円の減額です。運営委員会会議支出見込みに伴う減額となります。

同目) 旅費、研修旅費、支出見込みに伴う 2 万 3 千円の減額です。

同目) 委託料、運搬委託料、1 万 1 千円の減額です。委託料確定に伴う減額となっております。

同目) 扶助費、給食援助費、1 2 0 万円の減額です。支出見込みに伴う減額となっております。

給食センター合計で 1 2 6 万 4 千円の減額となります。

以上で説明終わります。

図書館主幹

続きまして、別海町図書館の補正予算を説明させていただきます。

まず歳入からです。

3 ページの下段をごらんください。

1 7 款) 寄附金、1 項) 寄附金、3 目) 教育費寄附金、社会教育費寄附金、図書購入費寄附金です。こちらは、寺井建設から 1 0 万円の寄贈がありましたので増額となっております。

続きまして、4 ページをご覧ください。

2 0 款) 諸収入、5 項) 雑入、1 目) 雑入、こちらは、社会保険料の減額ですが、当初予算で臨時職員 2 名分の予算と嘱託職員 1 名分の予算を計上しておりましたが、正職員の配置により、臨時職員 1 名が配置にならなかったため、1 名分を減額しております。

次に、歳出の補正予算となります。

1 9 ページをご覧ください。

5 項) 社会教育費、8 目) 図書館費、報酬、非常勤報酬ですが、執行残による 5 万 1,0 0 0 円の減としております。

共済費、社会保険料につきましては、歳入の方でも述べた通り、社会保険料の減額となっております。

図書館主幹

賃金、人夫賃についても、臨時職員の賃金を減額としております。  
報償費、報償金、5万円を執行残により減額です。  
旅費、費用弁償、こちらも執行残による減額としております。  
需用費、29万1千円となります。こちらの方も事業費確定及び執行残による減額としております。  
備品購入費、図書費、こちらの方は先ほど歳入の方で説明した寺井建設の寄附の10万円を計上しております。  
図書館合計で、292万1千円の減額となっております。  
以上です。

中央公民館主査

中央公民館の補正について説明させていただきます。  
補正予算資料19ページをお開きください。  
歳出です。  
5項)社会体育費、3目)生涯学習費、旅費、普通旅費、8千円の減。  
委託料、公園委託料27万1千円の減。使用料及び賃借料、5千円の減。全てについて執行残による減額です。  
次に、5目)中央公民館費、報酬、非常勤職員報酬、8万5千円は執行残による減額です。賃金、嘱託職員賃金の4万9千円は、嘱託職員の賃金不足による増です。  
次に、需用費です。印刷製本費、4万円の減。光熱水費、15万円の減。管理経費の燃料費25万4千円及び運営経費の燃料費4万円は、今後の使用量を精査した結果、減額するものです。  
次に、役務費、手数料、4万9千円は執行残による減額です。  
続いて、委託料、施設設備保守・点検委託料、3万3千円、清掃委託料、4万円、工事請負費、施設・設備等工事請負費、2万6千円、補修等工事請負費、2万3千円は事業費確定による減額です。  
続いて、原材料費、材料費3万円は執行残による減額です。  
以上、中央公民館合計で107万7千円の減額です。説明を終わります。

西公民館副館長

続きまして、西公民館になります。  
まず歳入です。4ページをお開きください。  
13款)使用料及び手数料、1項)使用料、7目)教育使用料、社会教育使用料、行政財産使用料、2万7,000円の減でございます。こちらにつきましては、公民館に設置してございます自動販売機ですが、昨年度まで許可しておりました〇〇商店から申し出がございまして、今年度から申請しないとのことでしたので、その分の見込み減ということになってございます。  
続きまして、歳出になります。  
21ページとなります。

西公民館副館長

5 款) 社会教育費、3 項) 生涯学習費、報償費、報償金、1 万円の減、需用費、1 万 2 千円の減でございます。合わせまして、生涯学習費については、2 万 2 千円の減でございます。

続きまして、7 項) 西公民館費、こちらにつきましては、公民館の運営管理費の予算でございますけれども、7 3 万 3 千円の減額となっています。

内訳につきましては、報償費 1 0 万円が執行残によるものです。こちらにつきましては、公民館事業での講座について、報償費がかからなかったことによる 1 0 万の減となっております。

続きまして、需用費、食糧費、2 万 5 千円の減、燃料費 3 0 万円の減、燃料費 6 万円の減でございます。3 0 万円の減につきましては、公民館の燃料代を精査いたしまして減額をしております。6 万円については、公用車の燃料費となっております。

続きまして、役務費、通信運搬費、5 万円の減、委託料、1 0 万 9 千円の減、旅費、普通旅費、8 万円の減、委託料、公演委託料、2 7 万 1 千円の減、使用料及び賃借料、会場等借上料、5 千円の減で、いずれも執行残によるものでございます。合わせまして西公民館の合計の減額につきましては、7 5 万 5 千円でございます。

郷土資料館館長

引き続きまして、別海町郷土資料館の補正予算説明をさせていただきます。

歳出となります。2 2 ページ中段にあります。

9 目) 郷土資料館費、報償費、報償金、4 千円の減額。旅費、費用弁償、2 万 2 千円の減額。需用費、消耗品、6 万 2 千円の減額。同節、光熱水費、1 0 万円の減額。同節) 燃料費、1 0 万円の減額。役務費、手数料、5 千円の減額となっております。

2 3 ページをお開き願います。

委託料、施設整備保守・点検委託料、7 千円の減額。

以上、郷土資料館補正減額、2 9 万 9 千円。これは全て事業執行残による不用額となっております。

以上、資料館を終わります。

大塚委員長

はい。ただいま、補正予算につきまして、説明が終わりました。

何かご質問あるいはご意見等ございましたら、お願いいたします。いかがでしょうか。

真籠教育長

はい。補正の中で、奨学資金があります。2 6 3 万円の執行残です。

これについて、もう少し内容等わかるように説明する必要があると思います。

また、その利用状況はどうか、例えば、今行っている奨学資金の貸付

真籠教育長	<p>額は妥当なのかどうかを含めて少し説明をいただきたいと思います。</p> <p>それから、通学用品等の扶助費がありますが、扶助費の利用状況、活用について、もう少し説明していただきたいと思います。</p> <p>2点についてお願いします。</p>
教育部長	<p>まず、奨学金で執行残が出ていることにつきましては、見込んだ新規人数よりも、少なかったことによる減額ということになります。</p> <p>それから、就学援助費につきましては、補助額は規則で決まっておりますので、当初見込んでいた対象者、準要保護、要保護、それから特別支援という中で、当初見込みよりも、申請される人数が少なかったというようなことの減額となります。</p>
学務課学校教育 担当主幹	<p>まず、就学援助の関係ですけれども、現在、小学校と中学校に分かれておりまして、小学校の方で、準要保護該当となっている児童が46名おりますが、学用品、体育用品、修学旅行費、新入学の部分で該当となっております。</p> <p>それから、特別支援学級に在籍している児童で34名、同じ学用品等の就学援助を行っております。</p> <p>それから、要保護、生活保護世帯となっておりますが、小学校費の方で、9名の該当となっております。</p> <p>それから、小学校費の方でクラブ活動費、生徒会費、PTA会費の就学援助を受けている世帯が8世帯ございます。特別支援学級に在籍している世帯が8世帯となっております。</p> <p>併せまして、準要保護世帯でクラブ活動費、生徒会費、PTA会費の就学援助を受けている児童が47名います。</p> <p>クラブ活動費につきましては、クラブ活動に在籍しているもの、それから生徒会費につきましては、学校により金額が違う部分、それから、PTA会費につきましても、同じように金額が違う部分があります。</p> <p>続いて、中学校費の方でございますけれども、まず、学用品、修学旅行費、新入学の就学援助等含めまして、26名が受けております。</p> <p>特別支援学級に籍を置いている生徒で8名おります。</p> <p>準要保護で、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費の就学援助を受けている方が26名。それから、特別支援学級に在籍している方で4名います。</p> <p>続いて、要保護世帯で、学用品等を受けている方が3名おります。</p> <p>内訳については以上でございます。よろしくお願いいたします。</p>
大塚委員長	<p>はい。ただ今説明をしていただきましたけれども、説明された生徒の数しかいなかったということですね。</p>
教育部長	<p>はい。当初見込みの人数まで申請がなかったかということになります。</p>

教育部長	支給する額については、規則で決めております。国で定められた額を参考に町で規則で定めています。
大塚委員長	はい。わかりました。その他、何かご質問等ありませんか。 ひとつ教えて欲しいのですが、８ページの備品購入費の３３９万９千円の減ですが、中春別中学校の器具購入費の執行残ということですが、これは、新築の予算の関係ということによろしいのですか。
教育部長	はい。
大塚委員長	はい。部長お願いいたします。
教育部長	はい。中春別中学校については、新築にかかわり、備品購入費を当初予算額で２，４００万円程度の総体予算を持っておりまして、その部分の入札等の執行残ということで、３３９万９千円の減額になったということになります。
大塚委員長	はい。わかりました。その他、何かご質問等ありませんか。 (「なし」の声あり)
大塚委員長	はい。それでは報告第１号ですけれども、他に質問等がなければ採決いたします。報告第１号について原案のとおり了承することに、ご異議ありませんか。 (「異議なし」の声あり)
大塚委員長	異議なしと認め、報告第１号について原案のとおり了承することといたします。 続きまして、報告第２号「平成２７年度教育費予算について」事務局から説明をお願いいたします。
教育部長	はい。それでは、平成２７年度教育費予算について説明をさせていただきます。
教育部長	報告第２号別紙の資料をご覧ください。 まず、歳入、１ページです。 １２款) 分担金及び負担金、２項) 負担金、９,５４４万６千円です。 こちらにつきましては、学校給食費の負担金を計上しております。 １３款) 使用料及び手数料、１項) 使用料、１,３９８万２千円。こちらは、公民館等の使用料を計上しております。 １４款) 国庫支出金、２項) 国庫補助金、２億２,４０６万８千円。こちらにつきましては、上西春別中学校の改築及び小学校２校、中学校３校の講堂天井改修工事及び上西春別小学校の大規模改修における国庫補助金を計上しております。 １６款) 財産収入、１項) 財産運用収入、９５４万円。こちらにつきましては、教員住宅の使用料となっております。物品売払収入、５万円につきま

教育部長

しては、文書関係の頒布代となります。

20款) 諸収入、3項) 貸付金元利収入、こちらにつきましては、奨学金の返還金、877万2千円を計上しております。雑入、1,821万5千円。こちらにつきましては、それぞれの社会保険料、自己負担分の収入を見込んでおります。

21款) 町債、1項) 町債、5億4,050万円。こちらにつきましては、先ほどの校舎改修等にかかります、調査費を計上しております。

続きまして、歳出です。

2款) 総務費、1項) 総務管理費、358万円。こちらにつきましては、別海小・中学校閉校事業補助金に100万円。

それから、別海高校への補助金で、258万円を計上いたしております。

10款) 教育費、1項) 教育総務費、5,513万1千円。それから、2項) 小学校費、3億6,234万円。前年比、1億8,699万1千円となっております。こちらにつきましては、学校建設費で上春別小学校大規模改修、それから、2校の講堂天井の改修工事で、1億7,454万1千円増額となっております。

3項) 中学校費、6億8,426万9千円。前年比4億5,440万円の増ですが、こちらの増額につきましても、上西春別中学校校舎の改修、上風連中学校、中西別中学校、西春別中学校3校の講堂天井の改修工事増額となっております。

4項) 幼稚園費、4,802万7千円。前年比2,347万円の減額です。こちらにつきましては、教育振興費で、2,324万1千円減額となっておりますが、来年度から幼稚園制度の改正によりまして、これまで就園奨励費補助金を交付していた部分が幼稚園の保育料で、収入に対しての額が決められまして、その中で、これまで収入段階において、交付された補助金を最初から減額した中で利用者負担をいただくという制度に変わりますので、この部分が減額となっております。

5項) 社会教育費、1億4,457万6千円。前年比2,231万円の減額ですけれども、こちらにつきましては、社会教育総務費で、旧奥行駅通所保存整備計画における予算で、本年度用地買収等の額があったわけですが、それらの減額があります。

それから、郷土資料館費、644万7千円の減額となっておりますが、こちらにつきましては、本年度、床丹チャシ発掘調査事業がございましたので、その分の事業費の減額が主なものとなっております。

6項) 保健体育費、保健体育総務費で2億314万円。前年比、1億712万1千円の増となっておりますけれども、こちらにつきましては、上西春

教育部長

別中学校改築に伴います西春別スケートリンクの整備事業ということで増額となっております。

11款) 災害復旧費に3万円。

これらを合わせまして、教育費総額では、18億4,083万7千円を計上しております。

前年比では、7億974万8千円の増額となっております。

続きまして、5ページから主な事業についてご説明をさせていただきます。

まず、1番目ですけれども、北海道別海高等学校教育支援事業ということで、258万円を計上させていただいております。

こちらにつきましては、別海高校教育振興会への補助、それから、eランニングへの補助ということで、この額となっております。先ほど、補正の部分で申し上げました通学費補助1,400万円。それから、全道大会等の派遣費負担金の増額と併せまして、高校への教育支援費の総額につきましては、1,900万円程度となります。

2番目の小学校教師用指導書等購入事業ですが、890万6千円。

こちらにつきましては、平成27年度、小学校教科書が改訂になることから、教師用の指導書等の購入の予定となっております。

3番目につきましては、小中学校閉校事業ということで、別海小・中学校の閉校記念事業に伴う補助金について、100万円を計上しております。

次に4番目ですけれども、小学校教育用コンピュータ整備事業から幼稚園職員コンピュータ整備事業までにつきましては、これまで借り上げておりますコンピュータのリース料等でございますけれども、小学校の部分につきましては、実物投影機を、本年度と来年度の2ヶ年にわたり、配置の予定をしております。その分が、新規に計上させていただいております。

7番目につきましては、これまで継続しております、小学校のダムウェーター等の設置更新で、277万6千円を計上させていただいております。

続いて8番目の小学校校舎等改修事業につきましては、上西春別小学校の大規模改修屋体等で、1億8,575万1千円。中学校等改修事業では、上風連、中西別、西春別の3中学校の屋体天井改修工事で、1億1,975万円。それから、上西春別中学校校舎講堂防音改築事業で、4億3,328万6千円を計上させていただいております。

11番目のいじめ・不登校問題対策事業から15番目の生きる力アッププロジェクトまでにつきましては、継続事業でありますけれども、昨年に引き続きまして、今年度も、道外3地区に派遣を予定をしております。

次ページ、6ページをお開きください。

教育部長

16番目の友好都市少年少女ふれあいの翼交流事業につきましては、281万7千円。海外派遣研修事業、540万円。奥行地区文化財保存整備事業、2,017万1千円。ヤチカンバ群生地保護事業、41万5千円。町指定文化財保存整備事業、79万1千円。こちらにつきましては、これまでどおりの継続事業となっております。

続いて、21番目の派遣事業費補助金につきましては、文化団体に対する派遣費補助金、170万円を計上するものですが、こちらにつきましては、これまで経常経費で計上していたものを高校等の全道大会分を増額するという中で、事業費の方で計上することになっております。

パイロットマラソン、スポーツ振興補助金、団体等派遣費補助金につきましては、従前のおり継続事業でありますけれども、団体等派遣費補助事業の中には、高校全道大会分として、180万円の増額が含まれております。

25番目の日本ハムファイターズイースタン・リーグ開催事業につきましては、本年度の新規事業でございますけれども、6月13日（土）、日本ハムファイターズのイースタンリーグ公式戦、対ジャイアンツ戦が開催することが決定いたしました。実行委員会を立ち上げ、今後準備をしていくこととなりますけれども、そちらの運営費補助金ということで、600万円を計上しております。

26番目につきましては、それらにも関係しますが、町営野球場の整備事業、27番目につきましては、先ほどもご説明させていただきましたが、西春別スケートリンクの移設工事で、1億1,271万8千円を計上しております。

28番目から30番目までにつきましては、継続事業でございます。

31番目の図書館の公用車導入事業。こちらについては更新の事業です。

それから、32番目の図書館業務用システム機器更新につきましては、年数経過によるシステムの入替えについて計上しております。

教育委員会関係の事業費の合計につきましては、9億7,272万4千円計上いたしております。

以上、雑駁ですけれども、平成27年度の教育費予算につきましての説明とさせていただきます。

大塚委員長

はい。報告第2号につきまして、ただいま部長の方から説明がございました。平成27年度の事業等についても詳しく説明していただいたわけですが、けれども何かご質問ございませんか。

（「なし」の声あり）

大塚委員長

それでは採決いたします。報告第2号について原案のとおり了承することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

大塚委員長

異議なしと認め、報告第2号について原案のとおり了承することといたします。

－【その他】－

大塚委員長

続いて日程第5「その他」に入りたいと思います。事務局から何かございますか。

ありません。

委員のほうから何かありますか。

(「なし」の声あり)

大塚委員長

次に、議案第4号「教頭の人事について」であります、こちらは人事案件になりますので、関係する事務職員以外は一旦、退席願いたいと思います。

議案第4号「教頭の人事について」教育長から説明をお願いいたします。

－（非公開）－

それでは採決いたします。議案第4号について原案のとおり可決すること、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

大塚委員長

異議なしと認め、議案第4号について原案のとおり決定することといたします。よろしくお願い致します。

大塚委員長

以上で、本日予定していました案件については全て終了しました。

これをもちまして第1回教育委員会議を閉会いたします。皆さんどうもご苦勞様でした。

－【閉 会】－